

今週末は春日部地区浦高会・総会

●同窓会の活性化のために！

今年5月27日(日)の「平成30年度浦和高校同窓会・総会」の報告事項として、昨年度までの浦高同窓会活性化検討委員会の6回の検討を踏まえて今年度から小委員会を設けて2つのテーマの実現に向けた検討を進めることになりました。

1つが「(仮称)浦高ビジネス人材ネットワーク(UBJN)の構築」であり、もう1つが「浦高同窓会の法人化」です。

◇ ◇

■(仮称)浦高ビジネス人材ネットワーク(UBJN)

浦高を卒業した同窓生が、その人脈を生かして、それぞれのビジネスや活動する分野において相互に支援し、各人がより活躍できる機会を得ることを目的とした人為的なネットワークを構築しようというものです。

■浦高同窓会の法人化

浦高同窓会では、創立110周年記念として「浦高百年の森」事業を平成17年度からスタートし、同窓生等から約6千万円以上の寄付をいただき寄居町風布に5haの森を造成・維持活動を行っています。また、多くの在校生や卒業生たちが海外研修や留学できる環境を提供することを目的として、平成25年度から創立120周年記念事業として「公益財団法人 県立浦和高等学校奨学財団」を設立して、平成29年度末には171人(内165人が海外研修及び留学)の学生たちに支援し、7千万円を超える現金と28万株の寄付をいただいて運営が行われています。このような大きな事業を展開している同窓会として、任意団体ではなく社会的信用が増す法人化を目指すことが同窓会の活性化に寄与するものとして検討を進めているものです。

◇ ◇

実は私も浦高同窓会活性化検討委員会の委員を2年間にわたり務めた関係から“浦高同窓会の法人化検討小委員会”の委員(6人の中の1人)として7月から始まった小委員会に参加しています。

小委員会では、同窓会が法人化したときのメリットとデメリットを再確認(活性化委員会で検討したもの)するとともに、既に法人化を行っている高校同窓会(都立戸山高等学校同窓会・一般社団法人城北会、都立立川高等学校の同窓会・一般社団法人紫芳会)などの先事例を参考として、浦和高校の現状に合った法人化の方向性、定款案などを議論しています。特に3年前に、同窓会会則を大幅に改正したところであり、現状の同窓会組織との整合性、法人化後の事業のあり方などを中心にして議論が進んでおり、先週土曜日は2回目の小委員会でした。

どこの同窓会でも法人化を進める際に悩ましいのが、同窓会会員と法人として議決権を持つ社員の位置づけ、それと収益性のある事業か否かの線引きなどだと思います。会員が22,000人を超える大所帯の浦高同窓会、今までと同様に多くの会員の皆様に愛着を持っていただくとともに、母校の支援のための事業、同窓会として会員の皆様に誇りをもって協力していただける事業などを進めていくためにより良い形を検討して提案したいと考えています。

◇ ◇

●今週末は平成30年度春日部地区浦高会・総会

9月2日(日)は、午後4時半から「平成30年度春日部地区浦高会・総会」が春日部駅西口の“やまや新館”にて開催されます。議題は…。

◇ 平成29年度事業報告及び決算(案)、監査報告

◇ 平成30年度事業計画(案)及び予算(案)

◇ 平成30年度役員(案) ※役員任期は2年

です。私も事務局を離れて2回目の総会でゆったりとした気持ちで臨みたいのですが、実は総会後の会員スピーチを引き受けてしまいました。

内容は、若い人たちも増えているので春日部地区浦高会の17年間の歩みを伝えようと思っています。タイトルは「同窓会にどっぷり浸かって17年」です。既に6月9日(土)の湘南浦高会・講演で話させていただいた内容なのですが、地元ならではの話も盛り込みながら語ろうと思っています。

◇ ◇

■同窓会にどっぷり浸かって17年

1. 自己紹介・人生15番勝負の13日目邁進中

ここは私の自己紹介も含めて「人生十五番勝負」

2. 先輩たちの熱意で春日部地区浦高会が誕生
地域同窓会設立の経過となぜ春日部地区なのか

3. 三顧の礼で迎えられて

設立準備からの関わり、そして事務局長へ

4. やるからにはみんなが楽しい活動を

親睦を深めた4年間、そしてさまざまな事業展開
春日部地区浦高会の17年間の歩み

5. あっという間の17年、今日も浦高さん？

創立10周年記念事業「春日部麗しの杜」事業

創立15周年記念事業「音楽の都ウィーンからの贈り物」事業(コンサートと出張指導)

6. いつの間にか「浦高さん」

浦高同窓会への関わり方

7. 私にとっての浦高同窓会とは

私にとって同窓会とは ⇒ 好縁社会の代表格

私にとって地域同窓会とは ⇒ 会員の親睦、参加する意義があるもの

◇ ◇

会員の皆様にそうだったなあ…と振り返っていただくとともに、これからも一緒に楽しんでいこうと思っています。(^o^)